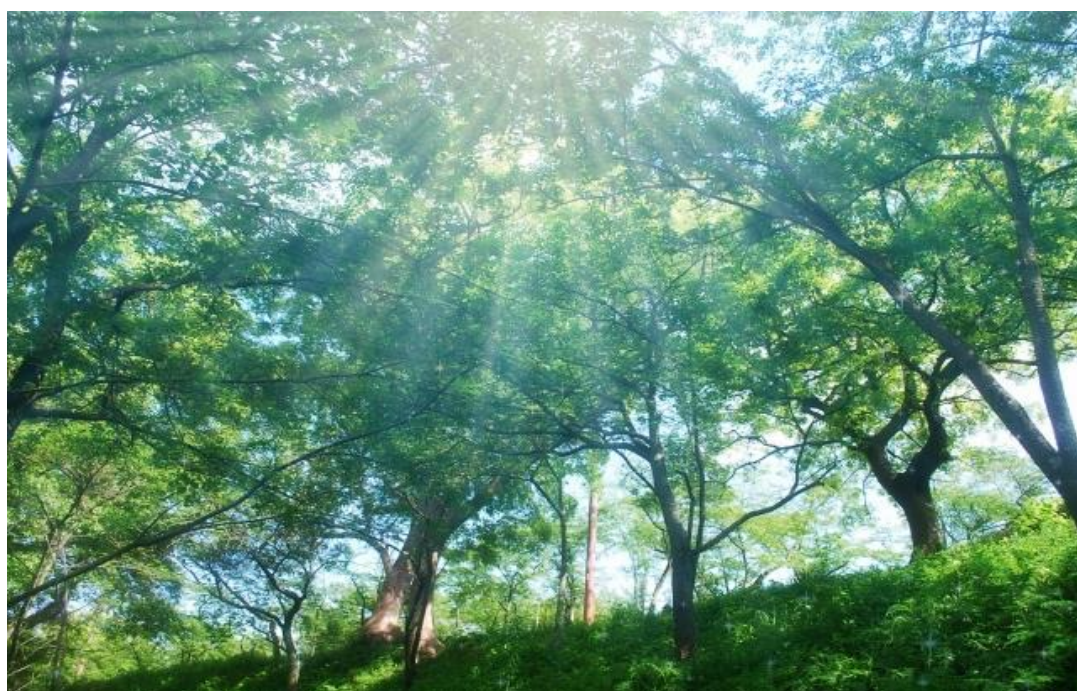


エコアクション21 環境活動レポート

(平成31年1月1日～令和1年12月31日)



令和2年4月1日

医療の未来をみつめる総合商社



岡崎医療株式会社

I. 環境経営方針

基本理念

岡崎医療株式会社は、「生きる喜びに満ちた、たくさんの笑顔に出会うために」、地域と共に、医療・福祉・介護・健康分野での事業活動を通して、環境問題に正面から積極的に取り組んでいきます。

全社を挙げてその取り組みを継続して実行することで、地域社会に貢献する企業を目指します。

基本方針

1. 環境経営システムの運用

環境活動を通し、地域社会への貢献と地球環境の保護に取り組むために、環境目標を定め、環境経営システムを効果的に運用し継続的な改善を図っていきます。

2. 資源、エネルギーの効率的な使用と二酸化炭素排出量の低減

(1) 事業活動を通して発生する環境負荷を低減するよう各種取り組みを実施します。

- ・ 電気使用量、化石燃料使用量、水使用量の把握と低減
- ・ 廃棄物の排出抑制とリサイクル処理
- ・ エコドライブ、ノーカーデー、グリーン購入、植樹等の活動推進

(2) 環境に配慮した商品・サービスの提供を実施します。

- ・ お客様の環境負荷低減に貢献

3. 環境関連法規等の遵守

環境に関する法令・規則の内容を正しく理解し、その遵守に努めます。

4. 環境経営方針及び環境経営システムの周知と公開

環境経営方針及び環境経営システムを全社員が理解し、環境への意識向上が図れるように教育・啓発活動を行うとともに、働きやすい環境の整備を行います。そして、この活動を広く社外にも公開し地域社会に貢献します。

平成31年1月1日

岡崎医療株式会社

代表取締役 齋藤 嘉廣

II. 事業概要

1. 事業所名	岡崎医療株式会社		
2. 代表者名	代表取締役 齋藤 嘉廣		
3. 事業所所在地	本社	〒990-0025 山形市あこや町三丁目4-3	023-623-0537
	山形営業所 福祉介護専門営業所 病院専門営業所		023-623-0546
	本社第二ビル	〒990-0025 山形市あこや町三丁目1-3	
	鶴岡営業所	〒997-0057 鶴岡市安丹字村上4-10	0235-22-0106
	酒田営業所	〒998-0842 酒田市亀ヶ崎二丁目3-14	0234-24-5012
	医学部前調剤薬局	〒990-2331 山形市飯田西四丁目5-35	023-624-1123
	鈴川調剤薬局	〒990-0062 山形市鈴川町三丁目8-5	023-624-6861
	かごた調剤薬局	〒990-2484 山形市竈田一丁目14-28	023-647-8726
	城西調剤薬局	〒990-0832 山形市城西町五丁目29-24	023-646-8820
	七日町調剤薬局	〒990-0042 山形市七日町五丁目12-13	023-642-1200
4. 事業規模	(1) 資本金 20,000千円 (2) 売上高 4,371,480千円 (3) 従業員数 89名		
5. 事業内容	(1) 医療機器・器械および周辺機器全般の販売 (2) 医薬品・衛生材料・医療用消耗品の販売 (3) 病院・医院設備器械一式（プランニング・設計・メンテナンス） (4) 医療情報関連機器販売（システムプランニング） (5) 病院・医院開設コンサルテーション (6) 福祉用具貸与事業 (7) 動物用医療機器販売 (8) ホルター心電図解析 (9) 調剤薬局		

Ⅲ. 対象範囲等

1. 対象範囲	当社全事業所		
2. 取得認証番号等	エコアクション21	認証番号	0003346
	山形エコアクション21	認証・登録番号	YEA21-000024
3. 環境管理責任者	専務取締役 大場 一彦		

Ⅳ. 環境目標（中期計画期間平成31年1月～令和3年12月）

1. 二酸化炭素排出量等

消費エネルギーごとに一律の目標は設定せず、CO₂の総排出量を削減する目標を設定する。電力、灯油、LPGは、前計画期間3年間のCO₂排出量総量の平均値を基準として年1%ずつ減少させ、中期計画期間内で3%減少させる。自動車燃料については平成30年実績を基準として、年0.5%ずつ燃費を向上させる。

2. グリーン購入

平成30年実績（65%）の維持。

3. サービスに関する環境配慮

粗利原単位（年間ガソリン・軽油使用量÷営業部粗利益）を平成30年実績（L = 208.54）を基準に年2%ずつ減少させ、最終年度までにL = 200以下とする。

4. 環境保全、社会貢献への取組み

取組回数を年4回以上とする。

（当社は医薬品の販売のみで化学物質についてはP R T R制度対象物質は取扱っていない。）

【環境目標】

	基準値		令和1年目標		令和2年目標		令和3年目標	
	消費量	CO ₂ 排出量	消費量	CO ₂ 排出量	消費量	CO ₂ 排出量	消費量	CO ₂ 排出量
電力使用量 (kwh)	141,319	78,997	139,906	78,207	138,493	37,021	137,079	36,985
灯油 (ℓ)	4,809	11,984	4,761	11,864	4,713	11,744	4,665	11,625
LPG (kg)	1,001	3,005	991	2,975	981	2,945	971	2,915
CO ₂ (kg-CO ₂)		93,986		93,046		51,710		51,525
	燃費・山形	燃費・鶴岡	燃費・山形	燃費・鶴岡	燃費・山形	燃費・鶴岡	燃費・山形	燃費・鶴岡
ガソリン (km/ℓ)	9.82	12.76	9.87	12.82	9.92	12.89	9.97	12.95
軽油 (km/ℓ)	9.72	8.92	9.77	8.96	9.82	9.01	9.87	9.05
	消費量	廃棄物排出量	消費量	廃棄物排出量	消費量	廃棄物排出量	消費量	廃棄物排出量
産業廃棄物 (kg)		7,085		7,085		7,085		7,085
水道使用量 (m ³)	508		508		508		508	
	基準値		令和1年目標		令和2年目標		令和3年目標	
グリーン購入	65%		65%		65%		65%	
粗利原単位	L = 208.54		L = 204.36		L = 200.27		L = 196.26	

（本社屋ではCO₂排出量0の電力を使用するようになったことから、令和2年、3年の電力使用によるCO₂排出目標を変更した。）

V. 令和1年環境活動計画

1. 二酸化炭素排出量の削減
 - (1) 電力
 - ① 節電の周知徹底。
 - ② 電力供給先変更の検討。(電気料金圧縮とCO₂排出量の削減)
 - ③ クールビズ、ウォームビズの実行。
 - ④ ライトダウンキャンペーン等への参加。
 - ⑤ 非常灯LED化の検討。
 - (2) ガソリン・軽油
 - ① 営業車両ごとの燃費算出と周知によるエコドライブの動機づけ。
 - ② 配送ルートの見直しと集約。
 - ③ 車両入替時の低燃費車への積極的な切替。
2. 廃棄物リサイクル率向上
分別の徹底。
3. 節水
自動栓、節水装置等の利用が進んでおり、現状維持。
4. グリーン購入の推進
平成30年購入率実績(65%)の維持。
5. 自らが生産・販売・提供する製品およびサービスに関する環境配慮
粗利原単位において平成30年実績(208.54)から2%減少を目指す。
6. 環境保全、社会貢献への取組み
 - (1) 清掃ボランティア、エコキャップ回収に継続して取組む。
 - (2) 山形絆の森プロジェクト参加事業『みはらしの丘未来の森』の継続実施。
 - (3) 環境法令等知識習得について、継続して取組む。
7. 山形エコアクション21
ノーカーデーの設定、マイバッグ使用に継続して取組む。

VI. 実績と評価

	令和1年目標		令和1年実績			
	消費量	排出量 (kg-CO ₂)	消費量		排出量 (kg-CO ₂)	達成率
電力使用量 (kwh)	139,906	78,207	本社	73,397	0	199.59%
			他	70,097	39,184	
			合計	143,494	39,184	
灯油 (ℓ)	4,761	11,864	4,585		11,425	103.84%
LPG (kg)	991	2,975	962		2,888	103.01%
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)		93,046			92,681	100.39%
<p>○ 平成30年7月から購入電力の一部をCO₂排出係数0の電力に切替えたことから、目標値に対し消費量は増加したが、CO₂排出量を大幅に抑えられた。これをうけ、中期計画期間の半ばではあるが、令和2年の電力使用によるCO₂排出量についてはの見なおしを行う)</p> <p>○ 電力使用量の多い他事業所についても電力供給先の変更を検討していく。</p> <p>○ こまめな節電および空調機によらない室温管理、衣服の工夫等を周知する。 (本社以外の電力使用に係る二酸化炭素排出計数 = 0.559)</p>						

燃費 (km/ℓ)	ガソリン	山形	目標	9.87	実績	10.88	達成率	110.23%
		鶴岡	目標	12.82	実績	22.01	達成率	171.68%
	軽油	山形	目標	9.77	実績	9.04	達成率	92.53%
		鶴岡	目標	8.96	実績	6.53	達成率	72.88%
<ul style="list-style-type: none"> ○ ディーゼル車は目標未達、一方ガソリン車は達成した。ハイブリッド車の使用やエコドライブ実施の効果が出てきているように思えるため、今後も継続して取り組んでいく。 ○ 定期的なタイヤ空気圧の点検は定着してきている。 								
令和1年目標				令和1年実績				
	消費量	廃棄物排出量		消費量	廃棄物排出量	達成率		
産業廃棄物 (kg)		7,085			5,780	122.58%		
水道使用量 (m ³)	508			470		108.09%		
<ul style="list-style-type: none"> ○ ほとんどの事業所において目標達成することができた。自動栓の導入も進んでいる。 ○ ポスターの掲示により節水意識を高める。 								
令和1年目標				令和1年実績				
グリーン購入率 (%)	65%			67%		1.03		
○ 事務用品購入の際にグリーン商品購入を常に意識し、目標を達成した。								
粗利原単位	(L = 204.36)			(L = 187.38)				
地域環境保全活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本社、鶴岡営業所で各2回、近隣の公園等を清掃。(5月、12月) ○ 全社で『みはらしの丘未来の森』づくりに参加(5月、6月、7月、9月、10月) ○ 鶴岡営業所で、湯野浜海岸清掃を実施。(10月) 							
エコキャップ回収	○ 全社で取り組んでいる。社員の家庭からや、薬局等には来店者からの提供もあり、回収個数は増加している。							
化学物質使用量	○ 当社では、化学物質についてはP R T R 制度対象物質は取扱っていない。							
評価	<ul style="list-style-type: none"> ○ CO₂排出量0の電力への変更により、電力使用によるCO₂排出が減り、全体的なCO₂排出量も著しい減少がみられた。 ○ 燃費向上目標については、ガソリン車で達成できたが、ディーゼル車は未達となった。具体的な対策を考え、取り組む必要がある。 ○ 一般廃棄物については、全社内では廃棄物ごとのゴミ箱を設置しており、単純焼却を増やさない工夫が施されている。産業廃棄物については、医療機器等の入替時に発生する旧機器の取扱を厳正に行うことが重要である。 							

Ⅶ. 令和2年度環境経営活動計画

1. 二酸化炭素排出量の削減 (平成28～30年の総CO ₂ 排出量平均比2%減)	(1) 電力 ① 節電の周知徹底。 ② 電力供給先変更の検討。(電気料金圧縮とCO ₂ 排出量の削減) ③ クールビズ、ウォームビズの実行。 ④ ライトダウンキャンペーン等への参加。 ⑤ 非常灯LED化の検討。
	(2) ガソリン、軽油 ① 営業車両ごとの燃費算出、周知によるエコドライブの動機づけ。 ② 配送ルートの見直しと集約。
2. 廃棄物リサイクル率向上 (平成28～30年の排出量平均値を維持)	分別の徹底。
3. 節水	自動栓、節水装置等の利用が進んでおり、現状を維持する。
4. グリーン購入 (平成30年実績を維持)	購入率65%。
5. 自らが生産・販売・提供する製品 およびサービスに関する環境配慮	粗利原単位平成30年実績 (L = 208.54) の4%減少 (L = 200.27)。
6. 環境保全、社会貢献への取り組み	(1) 清掃ボランティア、エコキャップ回収の継続実施。 (2) 山形絆の森プロジェクト『みはらしの丘未来の森』整備活動の継続。 (3) 環境法令等の知識習得のための学習会の継続実施。
7. 山形エコアクション21	(1) ノーカーデーの推進。 (2) マイバッグ使用の徹底。

Ⅷ. 環境関連法規の遵守状況および訴訟状況

1. 当社が遵守すべき主な法規等およびその状況

法規等の名称		遵守状況
(1) 廃棄物処理法	保管基準、委託基準、マニフェストの発行・管理・保管・報告	遵守
(2) 消防法	届出、管理	遵守
(3) 毒物及び劇物取締法	紛失等の防止(施錠、在庫管理)、表示、事故等の届出	遵守

2. 違反、訴訟等

関係当局からの違反等の指摘および第三者からの訴訟等は過去5年ありません。

Ⅸ. 代表者による全体の評価と見直し

- 供給電力の大部分をCO₂排出量0の電力へ変更したことにより、CO₂排出量の大幅な減少がみられた。
- 営業車使用によるCO₂排出量削減については燃費向上を目標とし、ガソリン車で達成できたが、ディーゼル車は未達となった。運転者はエコドライブ、タイヤ空気圧チェック、車両点検等を心がけ燃費向上を推進して欲しい。
- 推進担当者は実効性のある対策を立案、周知し、社員が環境経営に対して具体的に行動できるようにすること。
- 即時に取り組めない項目に対しても、長期的な視点を持ち着実に遂行することを目指す。

ゴミ分別への取組み
倉庫内ゴミ分別袋



事務室内ゴミ分別ボックス



事務室内ゴミ分別ボックス



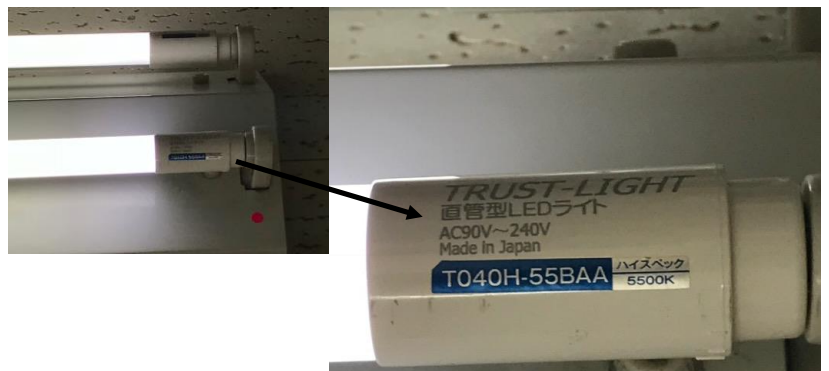
環境負荷軽減への取組み
エコドライブ実施促進ポスター



水道自動栓



事務室内LED照明



環境保全、社会貢献への取組み

『みはらしの丘未来の森』（「やまがた絆の森」プロジェクト）

夏の草刈り



秋の植樹



環境保全、社会貢献への取組み
山形（本社近隣公園の清掃）



鶴岡（湯野浜海岸清掃）

